平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38 － 042	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	3 － 1 － － －	局・課名	教育委員会事務局学務課
区分	新規・拡充・重点 －						

（単位　千円）

事業名	教育振興（学務課）
関連事業	

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事業費	46,863	47,481	81,000
事業期間	H ～ H	全体事業費	

事業目的

堺市奨学金により、経済的に困窮している高校生等の修学を促進し、教育の機会均等を図る。
児童生徒の不就学防止及び越境通学にかかる近隣市との調整、遠距離通学となる児童生徒保護者の負担軽減により、安全安心な就学を保障する。

今年度要求のポイント

堺市奨学金においては、採用者世帯の所得額が実質０円であるため、年収２５０万円（所得額１５７万円）程度の世帯まで採用枠を拡充する。
　奨学金は、経済的に困窮している生徒に対する先行投資であり、教育の機会均等が保障されることで、次代を担う人材の修学を促進する堺市にとって非常に有益な制度であるため、基金は制度維持継続のため取崩しを停止し、果実（利子）のみの利用に留め、主に一般財源により執行するものとする。

事業内容

〇堺市奨学金
　平成17年度以前は、奨学基金（現7基金）の預金利子と、一般財源を活用して執行していたが、平成18年度より基金を取崩して執行している。
　前年分世帯所得/前年度生活保護基準＝1．2以内で、数値の低いものから順に予算の範囲まで採用し、採用者へ月額3,000円（年額36,000円）の奨学金を支給する。
〇遠距離児童生徒通学補助
　指定する校区内で、遠距離通学（小学生２km、中学生４km以上）となる児童生徒の通学費補助
〇適正就学及び不就学児童生徒調査業務
　各校区民生委員による児童生徒の不就学の実態把握等。
〇教育事務委託
　市町村間で、区域外就学となる児童生徒の経費負担。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
印刷製本費	48	48	寄附ＰＲ用パンフレット
適正就学及び不就学児童生徒調査業務	699	700	@620円×1,128人
教育事務委託	70	70	小学生1人・中学生2人
奨学金交付金	42,000	74,988	@3,000円×12ヶ月×2,083人
遠距離児童生徒通学補助	4,164	4,694	小学校3校137人　中学校1校4人
積立金	500	500	堺市奨学基金積立
その他			
合計	47,481	81,000	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】	【24年度】	【今後（25年度～）】
堺市奨学金使途調査の実施	国の動向に合わせ、奨学金のあり方を検討	国の動向に合わせ、奨学金のあり方を検討

その他　特記事項